東京大学 社会科学研究所
附属社会調査・データアーカイブ研究センター

東京大学社会科学研究所 附属社会調査・データアーカイブ研究センター

創立３０周年記念シンポジウム

データが繋ぐ過去・現在・未来
―時代を超えた「知の循環」を加速する

要事前
申し込み

2026
12/15 火
15:00-17:00
(開場 14:45)

会場

オンライン配信（Zoom）

お申し込み方法

参加申し込みはWEBサイトから
https://csrda.iss.u-tokyo.ac.jp/csrda/event/202610131927.html

申し込み締切：12月11日(金)

プログラム

15:00~	開会挨拶	社会調査・データアーカイブ研究センター長　宇野重規
15:05~15:20	講演	余田翔平（調査基盤研究分野） 「二次分析は普及したのか？」
15:20~15:35	講演	石田賢示（社会調査研究分野） 「センターにおけるパネル調査のこれまでとこれから」
15:35~15:50	講演	藤原翔（計量社会研究分野） 「二次分析研究会・計量分析セミナーのこれまでとこれから」
15:50~16:05	講演	川田恵介（国際調査研究分野） 「センターの国際活動のこれまでとこれから」
16:05~16:55	ディスカッション	「テーマ：センターの将来構想」 司会　寺澤さやか コメンテーター　児玉直美　筒井淳也　池内有為 ファシリテーター　南山泰之
17:00	閉会	

問い合わせ先｜シンポジウム事務局　Email：eventcsrda@iss.u-tokyo.ac.jp
主催｜東京大学社会科学研究所附属社会調査・データアーカイブ研究センター